

工事成績評定の考査項目別運用表(土木工事)

〔記入方法〕 該当する項目の□にレマークを記入する。

(検 査 員)

考査項目	細 別	
6. 社会性等	I. 地域への貢献等	<p>●評価対象項目</p> <p>□1) 周辺環境への配慮に積極的に取り組んだ</p> <p>□2) 現場事務所や作業現場の環境を周辺地域との景観に合わせるなど積極的に周辺地域との調和を図った。</p> <p>□3) 定期的に広報紙の配布や現場見学会等を実施して、積極的に地域とのコミュニケーションを図った。</p> <p>□4) 道路・河川清掃などを積極的に実施し、地域に貢献した。</p> <p>□5) 地域の清掃活動に積極的に参加し、地域とのコミュニケーションを図った。</p> <p>□6) 地域が主催するイベントへ積極的に参加し、地域とのコミュニケーションを図った。</p> <p>□7) 災害時などにおいて、地域への支援又は行政などによる救援活動への積極的な協力を行った。</p> <p>□8) その他 (理由: _____)</p>
	評 価	<p>評点: _____ 点</p> <p>・社会性等は、加点評価する。 ・加点は＋8点～0点の範囲とする。 ・1項目1点を目安とするが、内容によってそれ以上の点数を与えてもよい。</p>

※地域への貢献等とは、工事の施工にともなって、地域社会や地域住民全体に対する配慮等の貢献について加点評価する。特定の個人への対応は評価しない。

※□1)周辺環境への配慮とは、(例えば、汚濁防止フェンスの設置、絶滅危惧種の保存・保護等)自主的な取り組みで設計対象外のもの。

※□5)が評価対象の場合には、□4)も評価する。(ダブル評価)

※□5)国、市町村、NPO法人等が広く呼びかけて開催する清掃活動等への参加は、評価の対象としない。

※□8)インターンシップ事業への協力は、評価の対象としない。

※提出件数は8件までとする。